

福岡がんピアサポート講座 第3回 (全10回)

福岡市市民福祉プラザ502会議室にて



この講座が実現したのは、日本対がん協会のテキストとDVD、そして九州がんセンターの全面的な支援のおかげです。ピアサポート(=同じ病気の仲間による支援)が日本のがん医療の場で今後必要とされてくることを受けた企画です。

-2013.6.22 Sat 13:00 ~ 16:00

第3回目「交流会」スケジュール

1. 参加者全員の自己紹介

2. グループワーク

各テーマについてのグループワーク 30分
発表(各班5分以内)

3. 交流会

前半: グループワークを中心とした班毎に
後半: メンバーを変えて交流



「ピアサポート」とは

ピアサポートとは、がんという病気を体験した人や家族が、ピア(仲間)として「体験を共有し、ともに考える」ことにより、がん患者やその家族などを支援していくこと。ピアサポートを行う人を「ピアサポーター」と言います。

参加者同士での、はじめての交流会



ピアサポート講座第3回目交流会が終了いたしました今回は講義形式ではなく、体験発表や交流のお茶会という形にし受講者以外の方や遠方で患者会を主催されている方にも多数で参加頂きました。自己紹介で60人の皆さんに参加理由や病

歴、されている活動などをご紹介頂きました。グループワークでは、6つの班に分かれピアサポートの今後の活動場所や、相談者が医療的なアドバイスを求められたらどうするか、ピアサポート講座に必要なと思う講義内容など活発に意見交換をしました。ひまわりの会代表で東医療センター看護師の井手眞知子さんからは緩和ケアチームのサポートについてのお話をして頂きました。次回は講座4回目いよいよ医師による専門的な講義が始まります。



関連記事 (HPに掲載中です)

- ▼ピアサポート講座第2回目の様子(2013.6.4)
- ▼ピアサポート講座第1回目の様子(2013.5.25)